

聖愛

一月号

原町聖愛保育園

二〇〇九年 一月五日 発行

あけましておめでとーございませう。今年もよろしくお願ひします。

クリスマス祝会の感想 Part I

★クリスマス会お世話様でした。大勢の観客の前に、恥ずかしそうにしながらも役をこなしてくれたと思います。長いセリフは「良く覚えてね」と褒めてあげるとともに、先生方のご指導深く感謝します。H

★大変楽しく過ごすことが出来ました。息子が思った以上に上手に出来て、とても嬉しく、またホッとしました。本人も満足していたようです。ありがとーございませう。A

★出番の多いつき組さん。セリフや歌、教える方も覚える方も大変だったと思います。緊張した表情を見て大丈夫かなと思いましたが、そんな心配をよそに、とても堂々とした姿を見せてくれました。「大きな声でとても上手に出来たね」と褒めると、少し照れくさそうな息子でした。K

★祝会はとっても楽しかったです。昨日は家族でクリスマスパーティーをしました。ビデオに収めた祝会での息子の姿や先生方の演奏をもう一度見て、とても盛り上がりました。息子はすこくをとても気に入って、何十回と遊んでいます。F

★先生方のおかげで、無事にクリスマス祝会が出来てありがとーございませう。本人は聖誕劇はもう一回やりたいと少し悔いが残っているようですが、私達親はとても満足しました。今年、最後のものが本当に残念です。O

★クリスマス祝会お疲れ様でした。本当に先生方には感謝しております。ありがとーございませう。実はかぜ組さんで何をやるのか、私は全く聞かされていなかったんです。「祝会の日まで内緒ね」と言われていたのが本当にドキドキしながら見せていただきました。あんなに一生懸命歌をうたって、楽しそうでした。いっぱい練習したんでしょうね。本当にお世話様でした。S

★クリスマス祝会、とても楽しみにしていました。家で何度も歌ったり、セリフを言っていました。当日もしっかりと歌い、セリフも頑張つて言えました。娘も喜んでいました。これまでのご指導本当にありがとーございませう。ケーキもふわふわで大変おいしかったです。自宅で撮ったビデオを見ながら姉と二人でお星様を演じていました。(姉妹でお星様になるなんて...)と姉は言っていました。クリスマス物語の表紙も風組が一番良かったです。I

★クリスマス会お疲れ様でした。年内の大きな行事が終わりホッとしています。「歌隊やるんだ」と家で張り切っていました!!私としては、セリフを話している息子を見て、「なんでキツネは?」と聞いてしまいました。本人は「キョトン」として「僕は歌が好きだから、歌隊やりたいの!」とキツネ。去年と比べ、自分が何をやりたくて、それに責任を持つことができたのではないかと思います。本当にご指導ありがとーございませう。立派な姿に、何度もDVDをリピートしていました。S

★息子もセリフを言っていたので、本当にビックリしました。クリスマス祝会の時期になると、また少し成長した息子を見ることができ、嬉しく思いました。また、私もシングルベルの演奏に参加してとても楽しかったです。緊張もして、恥ずかしい気持ちもありました。息子に私も頑張っているところを見せてあげてきて良かったと思います。また来年のクリスマス祝会も楽しみにしています。T

★クリスマス会、本当にありがとーございませう。家族二人で出かけましたが、今年はこれが最後ということもあり、いつも以上に力が入った感じがした観客の私たちも。息子の成長ぶりに驚かされ、また、ともだちや、の劇では、一緒にきつねを演じている小さいお友だちが泣き出した時、何とかしなければ...と自分なりに助けようとする姿に、本当に心打たれました。一人の子で、おそらく保育園以外では年下の友だちに手を貸す機会などほとんどない息子にとつて、聖愛のファミリークラスの保育は、本当にありがとーございませう。全体的に、しみじみ感じました。これまで育てて下さった先生方に深く感謝いたします。また、クリスマス全体として、子ども達が、みんないきいきと活動する姿がみられたと、遅れがちな友だちに手を貸す姿がとても自然なこと、あたたかく本当に素晴らしい会だったと思います。本当にいろいろありがとーございませう。B

<保育の現場から (160)>

1月の保育目標

主 題 0・1・2歳児 「できた」 3・4・5歳児 「とりくむ」

暗唱聖句 わたしは道であり、心理であり、命である。 ヨハネによる福音書14章6節

	保育目標	保育内容	保育者の配慮
てんし 0歳児	◎保育者と体を動かし、遊ぶことを喜ぶ。 ◎友だちと一緒に遊ぶことを喜ぶ。	・追いかけてこまかくくねぼ ・マット遊び(ゴロゴロ) ・手遊び ・ままごと ・なぐり描き	・斜面の登り下り、追いかけてこまかくくねぼなどで体を動かせるように、保育者も一緒に動きながら促す。 ・簡単なやりとりをしながら、他児との関わりが持てるようにし、手先を使う遊びを 楽しめるよう環境を整える。
つほみ 1歳児	◎好きなことを自分から見つけてやってみる。	・なぐり描き ・お店屋さんごっこ ・絵合わせゲーム(果物、動物) ・追いかけてこまかくくねぼ ・簡単な集団遊び	・言葉のやりとりができるように保育者が仲立ちをし、また思いを代弁しながら遊びを友だちと一緒に楽しめるようにする。 ・お正月遊びは、子どもたちが分かりやすいように簡単な物へ変えて提供し、興味や関心を持って遊べるようにする。
はな 2歳児	◎出来たことを友だちと喜び合う。 ◎冬の自然に関心を持ち体験する。	・絵合わせ、パズル、コマ ・集団遊び(おしくらまんじゅう) ・紙を折る、切る ・雪遊び ・なわとび ・ボール遊び	・身の回りのことが、自分で出来るように一人ひとりに合わせて方法ややり方を伝える。自分で出来たことを喜び合い、自信につながるようにする。 ・保育者自身が自然に関心を持ち、子どもたちに伝え、興味を持てるようにする。遊びが楽しめるように誘いかけ、経験できるように誘う。
3歳児 なみ	◎身につけてきた生活習慣を確認する。 ◎伸び伸びとした気持ちでいろいろなことに挑戦する。	<室内遊び> お正月遊び ※1 ・福笑い ・カルタ・トランプ ・すごろく・コマまわし	・生活習慣の自立に向けて確認をして、正しいことを身に付けていけるように導く。 ・子どもたち自身が、理解して取り組んでいるか、一人ひとりの行動や反応をみて、年長児のやっていることを一緒に見たり、話を理解し遊べているか誘ったりしながら、個別に対応する。※1
ファミリー クラス 4歳児 ほし	◎友だちと相談したり、共感したりしながら、遊びや活動にみんなで行きあう。	・コマ、たこ作り <戸外遊び> ・ドッチボール、陣取り (4・5歳児) ※2	・集団での遊びがあまり興味を持たずにいる子どもを誘いかけ、保育者と一緒に遊びながら楽しさを味わえるようにする。 ※3 ・遊びの中で意見を出し合い、ルールや役割が決まられるように保育者が仲介しながら、より仲間意識を深め、満足感を味わえるようにする。 ※1・2
5歳児 つき	◎周りの人と思いを共有し、積極的に取り組む。	・なわとび (4・5歳児) ・長なわとび (3・4歳児) ・だるまさんが転んだ (3・4歳児) ※3 ・缶蹴り、そり滑り (5歳児) ※4	・文字や数、量、名称などに関心を持てるように促す。個人差にも留意しながら友だちとのやりとりを見守る。 ※1 ・遊びでは、保育者が先行しないよう子どもたちにまかせ、自分たちの遊びを広め楽しめるよう環境を整える。 ※1・4



★クリスマス会お世話様でした。娘の堂々と発表する姿に主人は驚いたようです。楽しそうに嬉しそうにしている姿が、親としても嬉しかったです。Y

★クリスマス会では、てんし組さんの時に寝てしまうのではないかと心配でしたが、無事終ることができてほっとしました。子どもたちの可愛い姿が見れて良かったです。K

★クリスマス会お疲れさまでした。人がたくさんいるホールで、泣かずに元気にしているのを見て、成長したんだと思いました。S

★クリスマス会お疲れ様でした。どのクラスもかわいくて見ていてとても心が温かくなりました。娘も運動会より少し成長したかな？などと思いつながら下キドキしながら見ていました。M

★クリスマス会とはとても良かったです。ステージに出る前に、娘は私達を見つけていました。そのせいもあって少し照れくさそうにしていますが、でもきちんと大きな声で言えたり、微笑みながら楽しんでいたのが印象的でした。「おもちゃのチャチャチャ」は無事終えよと言っていたので私達も想像をふくらませながら見ていました。とても控えめな態度で可愛かったです。I

★前々から「僕はうさぎで二人で出てくるんだ！」と張り切っていました。やはり本番になると緊張していたのか、本人いわく「うさぎ」と大きな声で言うていました。「うさぎ」聞かなくていいか？と返すと、家で何度も大きな声で「うさぎ」と言っていたので満足でした。O

★家に帰ってもセリフを言ってくれたり、みんなに話をしてくれて楽しんでた様子です。W
★のびのびとしている娘をみて安心しました。笑顔もたくさん見られ、楽しんでいる姿が印象的でした。S

★前回の時泣いてばかりいたけど、今回は泣かずにいられたので安心して見られました。S
★クリスマス会お疲れ様でした。また娘の成長を見させていただきました。本人も自分のできに、満足だったみたいで、見に来れなかったお父さんに自慢していました。本当にありがとうございました。F

★クリスマス会とはとても良かったです。しつこくいらぬ娘には、泣かないようにと励まして送り出していましたが、約束を守ってくれました。「なななななな」上手でした。クルンと回って笑っていたのが印象的でした。「おもちゃのチャチャチャ」は大役を無事終えホッとしていたのが、ドツリ座つてムッとしていましたね！でもたくさん褒めてあげると嬉しさを全体でアピールしていました。I

★楽しみながらやっているのが伝わってきました。帰宅後は、余韻たっぷりで、替え歌を歌っていました。H

★娘はかなり緊張していたみたいで、瞬きをすくすくしていました。人に観せるという意識があったかと思えます。これも一つの成長なので嬉しく思います。先生方ありがとうございました。本人も満足気に話してくれました。F

★娘たちの成長に家族で喜び、がんばりをほめました。家では毎日のように聖誕劇（ごっこ）が行われています。本当にありがとうございました。K

★とても感動のクリスマス会でした。先生方そしてお友達のおかげですね。S

★自信を持って、立派に演じている我が子を見て、ほこらし気持ちでした。いつもは園庭でキョッキヤと遊んでいる姿しかみていないので、一生懸命な姿にも思わずウルウルでした。みんながんばって、すてきでした。おみやげのケーキも大喜びで、あつという間にひとりで、たいらけていました。（おいしそうで、私も食べたかったのに）先生達の準備の大変さも、見ていてすんごくわかりました。本当におつかれ様でした。すてきなクリスマス会をありがとうございました。Y

★家でフレデリックの練習してよ、と言っても一言しか言っていなかったので、チョイ役とばかり思っていたのでけっこうな大役にびびりました。ちょっと緊張して少し間違っただけ、三三三と最後まで堂々と演じることができ、母も父も嬉しかったです。息子の可能性は無限なんだな、と感じました。これらのことを成功体験にして、これからも頑張っしてほしいです。M

<1月の予定>

日(曜日)	園の予定	職員の予定
5(月)	保育開始	
7(水)		職員会議
8(木)		構造化会議
9(金)	久米本先生来園	
12(月)	成人の日(休園)	
13(火)	久米本先生来園 合同礼拝(つき・ほし)	聖書研究 めぐみの会 ちいるば会理事会
14(水)	しゃりん梅訪問(ほし) 子育てサークル(レインボー)	ケース会議
15(木)	小人さんの音楽会	
16(金)	避難訓練	園内研修 相双支部会施設長部会
17(土)	保護者会レクリエーション 自然遊び教室(中山康夫先生)	
19(月)	久米本先生来園	
20(火)		聖書研究 タラントの会
21(水)	白鳥見学	マネージャー会議
22(木)	ポップコーン	
23(金)	しゃりん梅訪問(ほし)	
24(土)	異年齢児交流 伝承遊び	
26(月)	お弁当の日	
28(水)	子育てサークル(プーさん)	給食会議
29(木)	小人さんの音楽会	
30(金)	防犯訓練	

白鳥見学 1月21日(水) つき・ほし組

場所：白鳥の館(橘葉町)

自然の中で生きる白鳥を見学してきます。エサをやり、近くで観察します。8時30分までに登園して下さい。

○制服着用、履き慣れた靴、天候に合った防寒着を持たせて下さい。ご家庭にもしありましたら、食パンのご協力をお願いします。

伝承遊び 1月24日(土) つき組、小学校3・4年生

すごろく、福笑い、かるた、こま回し、お手玉、剣玉、おはじき、めんこなどを教えてもらいながら楽しく遊びます。

今回は、岡征四郎さん(畑の先生)に大小様々なコマの回し方を教えていただきます。

現在は、テレビやゲームなどの一人遊びが増え、大勢で囲みながらできる伝承遊びをする機会が減ってきました。行事や歌、遊びなどを通して昔から伝わる良いもの、絶やしたくないものを、これからも伝承していきたいと考えています。



「できた」 今月の主題から

子どもたちは、身の回りのことをはじめ、「できる」ようになったことが、たくさんあります。それは、目に見えることだけではありません。

以前、「かみさまからのへんじ」という劇を体験した子が、神様へ向けて手紙を書いてきました。最初は身近なことへの祈りが書いてありました。次第に「世界で困っている人をしあわせにしてください」など、他者への祈りを含んだものへと徐々に変化していきました。礼拝の時に、保育者が祈りの中で捧げていたことを聞いて、自分なりに考え行動したようです。

自分だけではなくみんなが幸せになるようにと、他者に思いを向けられることは、大切な心の成長です。目に見えることだけで物事の「できる」「できない」を判断するのではなく、心の成長を大事に考えた保育をすすめていきます。

冬の健康管理について

先日、「保健衛生だより」でもお知らせしましたが、色々な病気に感染しやすくなる時期です。特に感染性胃腸炎は、流行しているのので、注意が必要です。以下のことに気をつけて下さい。

- うがい・・・水道水でこまめにうがいするだけでも、十分効果的です。こまめに行いましょう。
- 手洗い・・・石けんを使って丁寧に洗うことが肝心です。爪もしっかりと。

※嘔吐物、便の処理は、感染の原因にもなります。今回、便や吐物の取り扱いについて載せたものを配布します。参考にして下さい。家庭でも、気をつけていきましょう。

防災意識を高めよう

冬は、火災などの危険も高まります。火の扱いに十分に注意し、火の後始末の確認なども習慣化するようにしましょう。万が一火災が発生した時の為に、「住宅用火災警報器」があります。家庭での「安心・安全の確保」のため、是非取り付けましょう。詳しくは、消防署へお問い合わせ下さい。

<お知らせ>

- ・バザー収益金報告 300,418円 感謝です。
- ・クリスマス献金のご協力ありがとうございました。

<布団の持ち帰りについて> お洗濯をお願いします。

○今月は、16日(金)、30日(金)です。

